

# CMI 株式会社

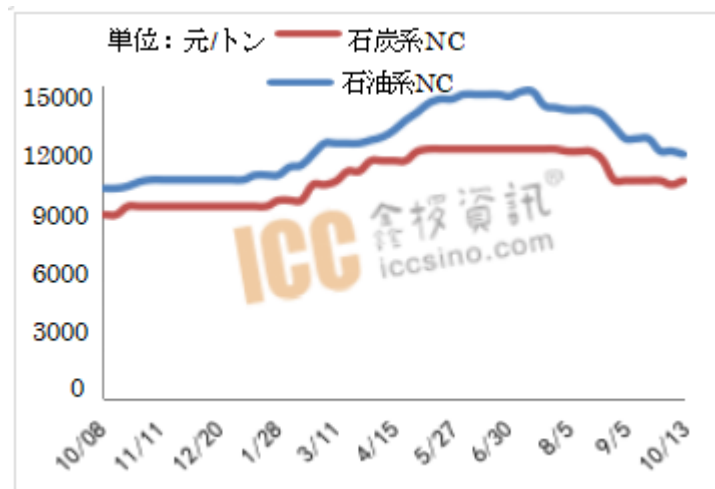
横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301  
TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

## 中国ニードルコークス市場の近況

10月、中国ニードルコークス（以下、「NC」）の市場価格はほぼ安定していた。原料の価格高騰によってNC工場の稼働率が低下し生産量が減少した。下流の負極材需要の好調を受けてNC企業の一部は値上げを計画している。10月13日時点の価格は下記の通りである。

### ● 中国国産 NC 価格（1元=20.24円で換算）

- 石炭系 NC は 10,000~11,500 元/トン（20.24~23.28 万円/トン）
- 石油系 NC は 11,000~13,500 元/トン（22.26~27.32 万円/トン）
- 生コークスは 7,800~9,500 元/トン（15.79~19.23 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図1 NCの価格推移（10月8日~10月13日）

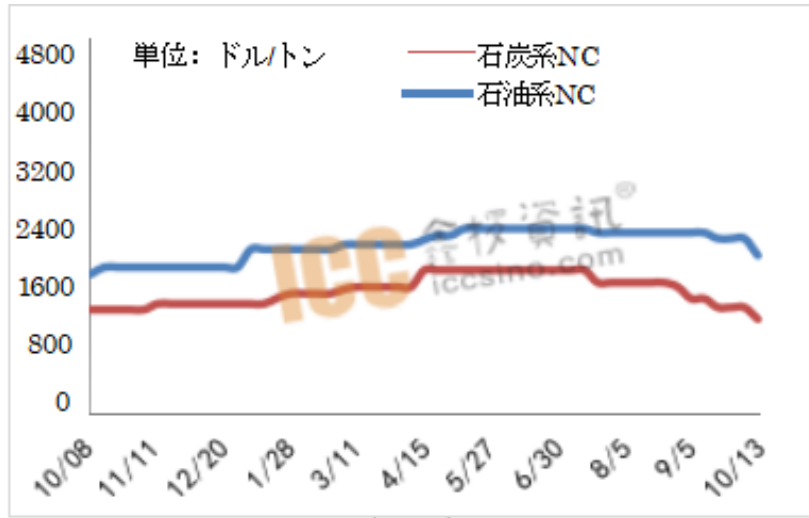
### ● 輸入 NC 価格（1ドル=146.50円で換算）

- 日本の石炭系 NC は 1,200~1,250 ドル/トン（17.58~18.31 万円/トン）
- 韓国の石炭系 NC は 1,200~1,250 ドル/トン（17.58~18.31 万円/トン）
- 英国の石油系 NC は 1,800~2,000 ドル/トン（26.37~29.30 万円/トン）
- 日本の石油系 NC は 2,500~2,800 ドル/トン（36.63~41.02 万円/トン）
- 負極用コークスは 1,000~1,500 ドル/トン（14.65~21.98 万円/トン）

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683



出典：ICC 資訊

図2 輸入NCの価格推移（10月8日~10月13日）

NCの原料を見ると、石炭系、石油系ともに価格が高値で推移していた。石炭系では、中温石炭ピッチは7,400~7,600元/トン（14.98~15.38万円/トン）で、過去最高価格となった。NC企業の一部が大きな損失を受けて生産を停止したため、NC業界の生産量が減少した。石油系では、中低硫黄分オイルスラリーの価格が5,900~6,100元/トン（11.94~12.35万円/トン）に上昇し、石油系NC企業の利益も低下した。



出典：ICC 資訊

図3 黒鉛電極の価格推移（3月24日~10月13日）

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

---

下流市場では、黒鉛電極市場はほぼ安定していたが、一部の企業は小幅な値上げを行った。10月13日時点で、UHP450mm 規格黒鉛電極（NC含有量が30%）の価格は約20,000~21,000 元/トン（40.48~42.50 万円/トン）、UHP600mm 規格はおよそ24,000~25,000 元/トン（48.58~50.6 万円/トン）、UHP700mm 規格は27,500~28,500 元/トン（55.66~57.68 万円/トン）だった。

黒鉛電極企業の大部分は製品と原料の在庫が多くあり、下流の鉄鋼需要は弱いため、第4四半期に黒鉛電極のNC需要が安定して推移すると予想されている。負極材産業では、新規負極材プロジェクトの稼働開始が相次ぐ中でNC需要がますます高まってくると見込まれている。

情報源：ICC 資訊より。